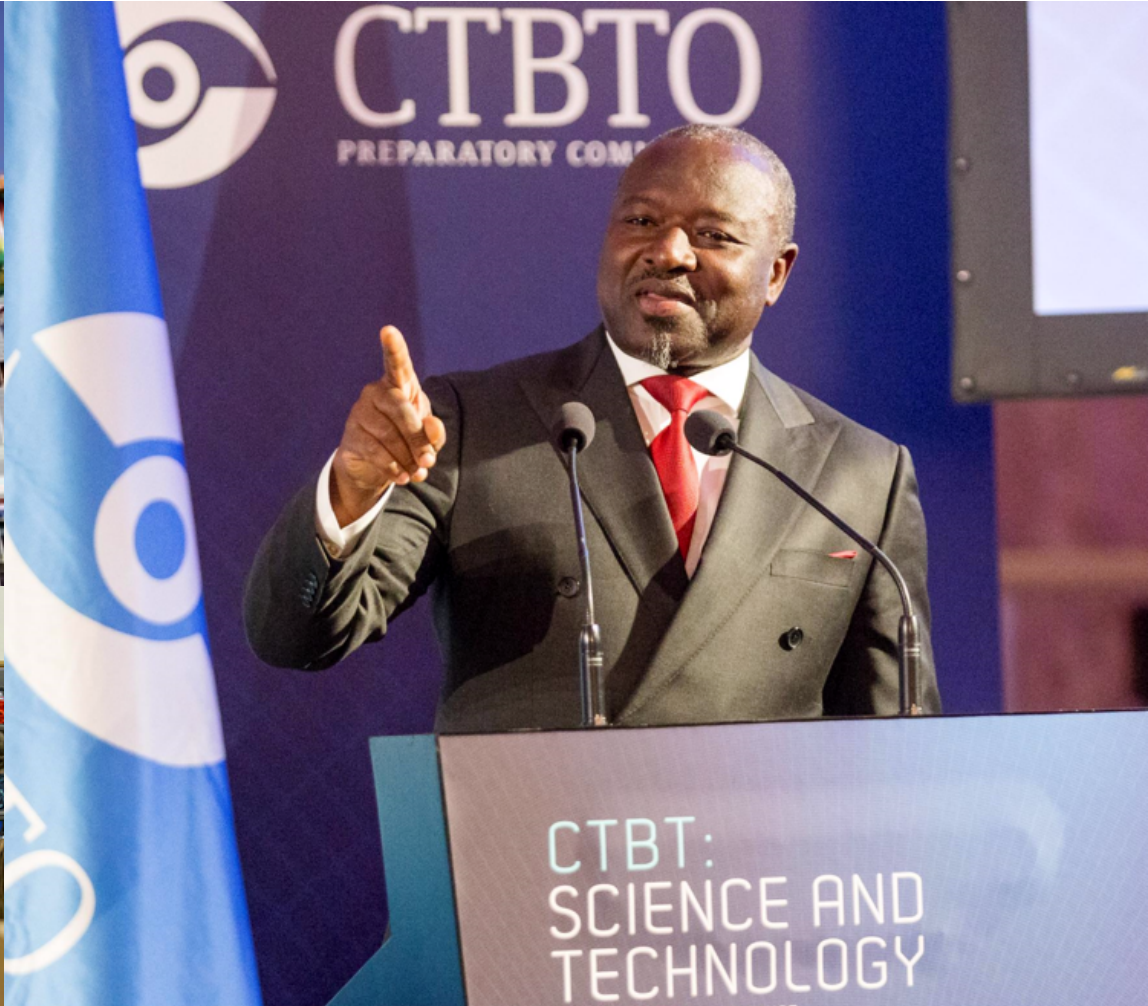




シンポジウム

包括的核実験禁止条約（CTBT） 及びその検証制度

—核実験の探知における技術の役割—

2017年7月28日（金） 12:30-14:00

東工大レクチャーシアターTLT（大岡山キャンパス西5号館3階W531講義室）

参加申請フォーム：<https://goo.gl/paKFs8>

開会・閉会の挨拶

村上 顯樹（外務省 軍備管理軍縮課長）

司会・モデレーター

池上 雅子（東京工業大学 環境・社会理工学院教授）

講演者・パネラー

浅田 正彦（京都大学 法学部教授）

「核軍縮・不拡散におけるCTBTの意義」

マルコム・コックスヘッド（豪州外務省CTBT・軍縮課長）

「CTBT及びその検証制度支援：豪州の観点から」

主催

外務省

相楽 洋（東京工業大学 科学技術創成研究院准教授）

共催

東京工業大学

環境・社会理工学院

「核不拡散人材育成とCTBT（仮）」

ヌルジャン・メラル・エゼル（CTBT機関暫定技術事務局国際監視制度（IMS）局長）

「CTBT国際監視制度（IMS）の機能・意義（仮）」

富田 豊（日本原子力研究開発機構 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター技術副主幹）

「包括的核実験禁止条約（CTBT）JAEAにおける活動」



登録フォーム
QRコード

